

# 平成27年度瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会

## (通常事業・審査) 議事録

**日 時:**平成27年4月15日 午後6時30分から8時35分

**場 所:**瑞浪市総合防災センター 3階講堂

**出席委員:**渡邊 勝利 (委員長)、田中 恵子 (副委員長)、佐々木 浩美、  
鈴木 芳子、佐藤 俊幸、奥村 了

**欠席委員:**なし

※ 委員6名中6名の出席であり、委員の過半数の出席となり、瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会設置要綱第6条第2項の規定により、本会議は成立。

**事務局:**瑞 浪 市 長 水野 光二  
まちづくり推進部長 加藤 誠二  
市民協働課長 鈴木 創造  
まちづくり支援係長 横井 宏之  
まちづくり支援係 隅田 一弘

**日 程:**

1. あいさつ (瑞浪市長)
2. 審査会の進め方について (事務局)
3. 議事  
・各地区 (町) 交付金事業の審査
4. 委員意見交換
5. 講評 (瑞浪市長)
6. 事務連絡 (事務局)
7. 閉会

## 【日程1 あいさつ（瑞浪市長）】

平成27年度瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会にご出席賜りありがとうございます。

本日は、平成27年度夢づくり地域交付金事業（通常事業）の審査ということで、各地区より、素晴らしい内容の事業が多く申請されております。また、各地区から熱意のある事業説明に期待しているところであります。

夢づくり地域交付金事業は、創設から8年目を迎えるところであります。本制度は、瑞浪市の大きな特色、魅力となっており、他自治体からも高い評価を得ており、視察の機会も増えているところであります。

しかしながら、課題も見え始めてきております。一つは、若者の参加が少ないことであります。もう一つは、これまで種々の事業が展開されてきたことにより、更なる事業アイデアが期待されることであります。

そこで、本年度より、夢づくりチャレンジ研究室を設置することとしました。これは、18歳から30歳の若者を中心として新たな視点・発想でまちづくり事業を企画してもらい、各まちづくり推進組織に対して実施提案をし、魅力のある事業については、一緒に事業実施していこうというものです。現在研究室メンバーを募集しているところであります。

本日は、時間も限られた中ではありますが、各地区の皆様方には熱意のある説明をしていただき、審査員の方から高い評価を得ることを願ひましてあいさつとさせていただきます。

## 【日程2 審査会の進め方について（事務局説明）】

《審査会の進め方について説明》

～意見なし～

## 【日程3 議事1 各地区（町）交付金事業の審査】

**大湫町コミュニティ推進協議会**（以下「大湫」）

○委員

現状にて、防火水槽への転落事故がなかったことについて幸いに思います。住民の安全安心が第一でありますので、柵等の設置により、安全を確保していただきたく思います。なお、住民ボランティアについては、どのような形で参加されるのですか。

○大湫

泥の除去、仮柵設置などの安全対策及び既存のフェンス等の撤去作業については、住民ボランティアにて行います。大湫町各地区20名くらいの動員が必要であると考えております。

**陶町明日に向かって街づくり推進協議会**（以下「陶」）

## ○委員

高齢化社会における、災害時要援護者支援セーフティーネット事業について、有事の際には大変重要となる取り組みであると感じています。

市が作成している土砂災害ハザードマップや地元防災士との連携を通じて、効果ある事業としていただきたい。

## ○陶

わかりました。

## ○委員

現在、陶町においては、地場産業の低迷などによる空き家が増えていると聞いています。中には、倒壊の危険なものも存在していると伺っています。行政との連携で、対応はされていますか。

## ○陶

空き家の利活用については、市が空き家空き地バンクを設置されており、積極的に活用していきたいと考えています。

防災の面では、災害時要援護者支援セーフティーネット事業の中で、GISシステムを活用し、防災マップを作成しようと考えております。その中に、空き家情報も掲載することとしております。人口減少の中、空き家は増えており、所在情報を入手しながら、順次掲載していく予定です。

## ○委員

以前、夢づくり地域交付金を活用し、陶町のキャラクターであるすえっこくんを制作されています。陶町の活性化の中ですえっこくんを活用していく目的であったはずですが、現在の活用状況はどのようなようですか。

## ○陶

人口減少抑制については、大変難しい問題であり、陶町だけでは解決できません。行政との連携を密にしていく必要があると考えています。

すえっこくんについては、積極的な活動を行っております。市外、町外など、平成26年度は50回を超える出動をしています。まちづくり委員だけでは余裕がなく、すえっこくん担当のボランティアも依頼しながら活動を行っています。

すぐに効果は表れないと思いますが、皆さんの良い知恵をお借りしながら活動を続けていきたいと考えております。

すえっこくに会いたいということで、町外からの来訪者が増えていることは確かであり、少しずつ効果が出てきていると感じています。

## ○委員

少しずつすえっこくんの効果が出ていることに嬉しく思います。今後も、陶町のみならず、市全体が活性化するように活用していただき、本当の夢づくりの達成に向かっていていただきたい。

## ○委員

陶中学校が閉校となることに伴い、陶町と若い子達の関係が希薄になってくるのが

危惧されます。今後のまちづくり活動において、しっかり若い子たちとの関係を保ち続けていっていただきたい。

#### ○陶

陶中学校が平成27年度にて閉校となるわけですが、新たに瑞浪南中学校へ生徒が移る際に、陶町の誇りとして、防災を広めていけるような活動を展開していきたい。

### **釜戸町まちづくり推進協議会**（以下「釜戸」）

#### ○委員

お化け屋敷の設置について、夏祭りにおいてのみの活用ですか。

#### ○釜戸

新たな取り組みであり、まず、本年度の夏祭りにおいて実施してみます。そこで反響が良ければ、各種イベント、行事において活用していこうと考えています。

お化け屋敷設置については、業者に委託するのは最小限にし、子供達のアイデアを中心として、子供たちの手で作り上げることを目的にしています。

#### ○委員

夏祭りでのみの活用ではなく、様々な場で活用されることを期待します。また、子供達が作り上げたお化け屋敷が夏祭りをいっそう盛り上げる効果を発揮することに期待します。

#### ○委員

竜吟湖の水質対策について、水質調査を行った後の事業展開はどのように考えていますか。

#### ○釜戸

堆積しているヘドロの量が多く、水質を完全に浄化しようとするには膨大な費用と時間がかかります。まちづくりにおいては、毎年状況の把握によって、少しでも水質悪化の原因を取り除くための対策を考えていき、長期的な目で水質浄化を目指していくことを考えています。

#### ○委員

継続的な活動を行っていただき、年々ステップアップしていただきたい。

#### ○委員

竜吟湖には、漁業組合がわかさぎを放流して、釣りを斡旋しています。漁業組合にもご相談していただき、協力体制を取っていただくと良いかと思います。

#### ○釜戸

承知しました。

#### ○委員

釜戸町は公民館活動も大変積極的に展開されてみえます。子ども達が大人になったとき、故郷に帰省された方など、良い思い出となる夏祭りとしていただきたい。

#### ○釜戸

承知しました。

**日吉町まちづくり推進協議会**（以下「日吉」）

○委員

特産品開発事業について、地域において、第6次産業化を目指す本活動は大変難しいものであり、まちづくりにおいて取り組まれていることに対して敬意を表します。

新たな商品開発、販路拡大について、具体的な考えを聞かせていただきたい。

○日吉

天狗の台所にて椎茸の加工をしております。この加工をさらに拡大し、野菜や果物を乾燥させ、新たな商品として開発したいと考えています。実際、ネギや柿などで実験を行ったところであります。

椎茸の販売については、日吉コミュニティーセンター及びきなあつ瑞浪にて扱っています。また、市でも販売に協力をしていただいています。さらに、市にはゴルフ場が多くありますので、例えばコンペの商品としても扱っていただけないかと考えております。ネット販売も含め、今後の販路拡大について検討していきたいと考えています。

○委員

今後の活動に期待しています。

○委員

椎茸の原木確保の時から期待させていただいており、素晴らしい展開がされていると感じています。また、天神窯祭りも大変楽しいものであり、地域住民のみならず、他からも多くの参加がされており、素晴らしいものであると感じています。PR看板も大変良いものであり、どんどんPRしていただきたい。

**明日の稲津を築くまちづくり推進協議会**（以下「稲津」）

～意見なし～

**明世地区まちづくり推進協議会**（以下「明世」）

～意見なし～

**土岐地区まちづくり推進協議会**（以下「土岐」）

～意見なし～

**瑞浪地区まちづくり推進協議会**（以下「瑞浪」）

○委員

瑞浪地区はエリアが広いとため、他の地域と比べ、まとまりが困難であると考えられます。先ほどの説明にもありましたが、確かに、瑞浪地区の中でも、いくつかの地区に分かれて活動をされるのは良いことではないかと感じました。

#### 【日程4 委員意見交換】

##### ○奥村委員

夢づくり地域交付金事業は瑞浪市を代表するものであると改めて感じさせていただきました。内容も、地域のことは地域で解決しようということが表れているものでした。各地区の活動に期待するところであります。

##### ○田中委員

今回、8地区34事業の申請がありました。夢づくり地域交付金事業も本年度で8年目を迎えるということではありますが、どの地区も夢づくりという観点で少しでも地域の課題解消や活性化のためにすばらしい事業を展開されています。平成27年度の各事業においても、地域の課題解消や活性化に一步でも近づくために展開されることを期待します。瑞浪市に夢づくり地域交付金があつて良かった、また、多くの住民が瑞浪市に住んでいて良かったと感じてもらえるような活動に期待しています。

本日時間の都合上意見交換等行えなかった部分がありますが、成果報告等の場で、すばらしい報告がいただけることを期待しています。

##### ○佐藤委員

大変有意義な取り組みの説明ありがとうございました。

瑞浪市のすばらしいところは、まちづくり活動に対する住民の方の意識の高さであると感じています。先ほどの休憩においても、人口減少問題や自治会加入率について、住民の方が意見交換をされてみえました。瑞浪市は、まちづくりにおいて、他の自治体より優れた人材育成（人づくり）がされていると感じました。

まちづくりは大変な取り組みではありますが、ご尽力いただきたいと思います。

##### ○鈴木委員

地域のまちづくりにおいては、地域を愛することが大切であると感じました。本日も、各地区の方が多く参加してみえ、地域愛が伝わってきました。

なお、各まちづくり推進組織の組織構成を教えてくださいました。

##### ○佐々木委員

各地区がそれぞれの課題の中、種々の事業を計画され、まちづくりに取り組んでみえることに改めて感動しました。まちづくりの方の取り組みを見ることで、地域の方が参加しようと思われるはずです。大変な活動ですが、住民、地域が一つになって、まちづくりが展開されていくことを期待しています。

##### ○渡邊委員

各まちづくりの事業をお伺いする中で、私も瑞浪市民であることに大変誇りと喜びを感じております。今後も、皆さんと共にまちづくりに尽力していきたい所存です。

#### **【日程5 講評（瑞浪市長）】**

本日の審査会、長時間にわたり、お疲れさまでした。

まちづくりの皆様におかれましては、地域の課題を把握され、その解消のため、多くの取り組みをされる意欲を伺うことができました。

事業の内容について、継続事業が多くあったわけですが、これも単に同じことを繰り返すのではなく、創意工夫を重ねられたものであり、素晴らしい取り組みであると感じました。まだまだ地域には多くの課題があるかと思います。今後、課題の検証をし、新たな取り組みが実施されることに期待しています。

市も、まちづくりの取り組みに関し、支援職員を始め、全力で支援させていただきますので、今後のご尽力のほどよろしくお願いいたします。

#### **【日程6 事務連絡】**

《事務局より事務連絡など》

#### **【日程7 閉会（まちづくり推進部長）】**

本日は長時間のご審議、ありがとうございました。

これもちまして、夢づくり地域交付金等事業審査会を閉会させていただきます。